

【令和２年度 山武市立山武西小学校 学校評価アンケート結果報告】

結果報告に先立ちまして、次のことをご理解ください。令和２年度の学校評価アンケートは１２月末の１回のみ実施しました。そのため、令和元年度２回目の結果と比較しています。児童数、保護者数、地域総数、職員数は異なりますが、昨年度と比べて肯定的評価が高まったのかについて見ていただきたく存じます。昨年度２回目は、保護者 84.2%、地域 53.8%の回収率に対し、今年度は保護者 76.1%、地域 67.6%を得ました。（今年度は感染症拡大防止のため、来校できなかった方については、質問の文末を「～と聞いた。」として回答いただいています。）

【アンケート回収率】	昨年度 2 回目		令和 2 年度
・児童総数 76 名、回収数 <u>72 名</u>	94.7%	➡	児童総数 67 名、回収数 62 名 <u>92.5%</u> ↗
・保護者数 76 名、回収数 <u>64 名</u>	84.2%	➡	保護者数 67 名、回収数 51 名 <u>76.1%</u> ↗
・地域総数 39 名、回収数 <u>21 名</u>	53.8%	➡	地域総数 37 名、回収数 25 名 <u>67.6%</u> ↗

※この結果は、質問に対する肯定的な回答率(下記 A、B を選んだ人数)を比較しています。

(A: あてはまる、B: ややあてはまる、C: ややあてはまらない、D: あてはまらない、E: わからない)

※分母は「E: わからない」を選んだ人数を差し引いています。

≪「知」に関する項目≫

【質問】教師は、新しい教材や教具を用いて、学力の向上に努めている。【学力向上について】

回答者	昨年度 2 回目 (%)	令和 2 年度 (%)	増減
児童	67 人／71 人 (94.4)	47 人／50 人 (94)	<u>0.4%減 ↓</u>
保護者	52 人／60 人 (86.7)	41 人／45 人 (91.1)	<u>4.4%増 ↑</u>
地域	11 人／13 人 (84.6)	15 人／15 人 (100)	<u>15.4%増 ↑</u>

◇本校では、積極的に PC やタブレット PC 等の ICT 機器を授業に取り入れていることが評価されていると考えますが、今年度は休校の分を取り戻すためにタブレット PC 等を活用する余裕が失われたことが児童の評価を下げたと考えます。

【質問】児童は、基礎的な学習内容を身につけている。【基礎学力について】

回答者	昨年度 2 回目 (%)	令和 2 年度 (%)	増減
児童	69 人／71 人 (97.2)	51 人／51 人 (100)	<u>2.8%増 ↑</u>
保護者	53 人／62 人 (85.5)	42 人／50 人 (84)	<u>1.5%減 ↓</u>
地域	9 人／12 人 (75)	17 人／17 人 (100)	<u>25%増 ↑</u>

◇児童の評価と保護者の評価が 16%の差があります。地域は児童と同じです。期待する基礎的な学力に開きがあるようです。保護者の求めている部分を明らかにするためにも対話する必要があると考えます。

【質問】児童は、自分の考えを説明する力を身につけている。【表現力について】

回答者	昨年度 2 回目 (%)	令和 2 年度 (%)	増減
児童	54 人／67 人 (80.6)	43 人／50 人 (86)	<u>5.4%増 ↑</u>
保護者	40 人／63 人 (63.5)	34 人／50 人 (68)	<u>4.5%増 ↑</u>
地域	9 人／12 人 (75)	17 人／17 人 (100)	<u>25%増 ↑</u>

◇児童 86%が肯定しているのに対して、保護者は 68%と低いですが、地域は 100%と高い評価です。言葉を発して表現する部分については、地域の評価は良いようですが、保護者は満足していない方も多いようです。今後、対外的にも対話する場面を増やしたり、根拠を伴った論理的な話し方・表し方を習慣化させたりすること等を通して、効果的な伝え方を身につけさせたいと考えます。

【質問】児童は家庭学習をしている。保護者は家庭学習等を応援している。【家庭学習等について】

回答者	昨年度 2 回目 (%)	令和 2 年度 (%)	増減
児童	67 人／72 人 (93.1)	59 人／61 人 (96.7)	<u>3.6%増↑</u>
保護者	53 人／64 人 (82.8)	45 人／51 人 (88.2)	<u>5.4%増↑</u>
地域	9 人／13 人 (69.2)	15 人／17 人 (88.2)	<u>19%増↑</u>

◇児童の 90%以上が家庭学習に肯定的です。保護者・地域もそれぞれが高い評価です。さらに充実させられるよう、皆で考えていきたいところです。

【質問】児童は、体験活動を通して、自然環境に親しみを持っている。【自然体験活動について】

回答者	昨年度 2 回目 (%)	令和 2 年度 (%)	増減
児童	63 人／69 人 (91.3)	54 人／61 人 (88.5)	<u>2.8%減↓</u>
保護者	57 人／62 人 (91.9)	45 人／49 人 (91.8)	<u>0.1%減↓</u>
地域	13 人／15 人 (86.7)	19 人／19 人 (100)	<u>13.3%増↑</u>

◇今年度は体験活動がほとんどできませんでした。地域の方は例年の本校の取り組みを見聞きしているので、高い評価だったものと思われます。「自然環境への親しみを感じさせること」を来年度の目標にしたいところです。

≪「徳」に関する項目≫

【質問】児童は、楽しく(夢や目標を持ち)学校に通っている。【楽しい学校について】

回答者	昨年度 2 回目 (%)	令和 2 年度 (%)	増減
児童	63 人／71 人 (88.7)	60 人／62 人 (96.7)	<u>8%増↑</u>
保護者	58 人／63 人 (92.1)	49 人／51 人 (96.1)	<u>4%増↑</u>
地域	12 人／13 人 (92.3)	21 人／21 人 (100)	<u>7.7%増↑</u>

◇児童、保護者、地域ともに、約 90%の肯定的回答を得ました。児童にとって学校が楽しいものであるように、100%を目指した取り組みを次年度の課題としたいと考えます。

【質問】児童は、係や当番活動などで、自分の役割を果たしている。【役割活動について】

回答者	昨年度 2 回目 (%)	令和 2 年度 (%)	増減
児童	68 人／72 人 (94.4)	59 人／61 人 (96.7)	<u>2.3%増↑</u>
保護者	62 人／64 人 (96.9)	47 人／49 人 (95.9)	<u>3%増↑</u>
地域	9 人／11 人 (93.2)	16 人／16 人 (100)	<u>6.8%増↑</u>

◇役割活動は、皆から高い肯定的評価を得ています。引き続き、取り組みを続けていきます。

【質問】児童は、挨拶や返事などの習慣が身についている。【生活習慣について】

回答者	昨年度 2 回目 (%)	令和 2 年度 (%)	増減
児童	67 人／72 人 (93.1)	58 人／62 人 (93.5)	<u>0.2%増↑</u>
保護者	54 人／64 人 (84.4)	48 人／51 人 (94.1)	<u>9.7%増↑</u>
地域	15 人／17 人 (88.2)	21 人／21 人 (100)	<u>11.8%増↑</u>

◇挨拶や返事などについては、今年度はマスク着用で大きな発声も控えさせていましたが、児童・保護者・地域の方々から高い評価をいただいています。学校と家庭・地域での挨拶の仕方等に差が無いよう、分析と指導を進めます。

【質問】児童は、いじめをされたり、したりしていないと思う。【いじめについて】

回答者	昨年度 2 回目 (%)	令和 2 年度 (%)	増減
児童	53 人／71 人 (74. 6)	60 人／62 人 (96. 8)	<u>22. 2%増 ↑</u>
保護者	46 人／61 人 (75. 4)	49 人／49 人 (100)	<u>24. 6%増 ↑</u>
地域	9 人／10 人 (90)	14 人／16 人 (87. 5)	<u>2. 5%減 ↓</u>

◇昨年度と比べて児童・保護者の評価が 20%以上向上しています。学校では積極的に児童間のいじめを認知し、早期発見・解決に努めていますが、今年は特に友達を思いやる気持ちが高まったといえるのかもしれませんが。保護者の評価が 100%ですが、「ややあてはまる」の回答も肯定的にとらえていますので、「いじめがゼロ」と考えているわけではありません。

【質問】学校は、誰もが学びやすい教育の環境を整えている。【教育環境について】

回答者	昨年度 2 回目 (%)	令和 2 年度 (%)	増減
児童	65 人／71 人 (91. 5)	59 人／60 人 (98. 3)	<u>6. 8%増 ↑</u>
保護者	52 人／62 人 (83. 9)	45 人／51 人 (88. 2)	<u>4. 3%増 ↑</u>
地域	14 人／16 人 (87. 5)	20 人／20 人 (100)	<u>12. 5%増 ↑</u>

◇多くの方から高い評価を得ていますが、今後も ICT 機器の整備や児童が過ごしやすい環境の整備に努め、効果的な活用を目指していきます。

《「体」に関する項目》

【質問】児童は、積極的に運動し、健康な体作りや病気の予防に取り組んでいる。【体力作りについて】

回答者	昨年度 2 回目 (%)	令和 2 年度 (%)	増減
児童	61 人／72 人 (84. 7)	61 人／62 人 (98. 4)	<u>13. 7%増 ↑</u>
保護者	55 人／64 人 (85. 9)	40 人／51 人 (78. 4)	<u>7. 5%減 ↓</u>
地域	10 人／12 人 (83. 3)	19 人／19 人 (100)	<u>16. 7%増 ↑</u>

◇保護者の評価は低くなりました。「もっと積極的に」という期待とも考えます。すべてをコロナのせいにはいけませんが、マスクの着用や手洗い・うがい、清潔なハンカチを忘れないことを自分からできるようにさせたいと考えます。

【質問】学校は、適切に、児童の体力向上に取り組んでいる。【体力向上について】

回答者	昨年度 2 回目 (%)	令和 2 年度 (%)	増減
児童	60 人／69 人 (87. 0)	57 人／62 人 (91. 9)	<u>4. 9%増 ↑</u>
保護者	57 人／63 人 (90. 5)	43 人／51 人 (84. 3)	<u>6. 2%減 ↓</u>
地域	12 人／14 人 (85. 7)	19 人／19 人 (100)	<u>14. 3%増 ↑</u>

◇保護者の評価が低めにでました。これはコロナで例年の体育的活動を中止または縮小してきたことが表れていると考えます。感染症対策とともに課題としたいと考えます。

【質問】保護者や地域、学校は、児童の病気の予防や、けが・事故の防止に努めている。【事故防止について】

回答者	昨年度 2 回目 (%)	令和 2 年度 (%)	増減
児童	69 人／70 人 (98. 6)	61 人／61 人 (100)	<u>1. 4%増 ↑</u>
保護者	57 人／64 人 (89. 1)	48 人／51 人 (94. 1)	<u>5%増 ↑</u>
地域	13 人／16 人 (81. 3)	21 人／21 (100)	<u>18. 7%増 ↑</u>

◇高い評価を得ています。保護者・地域の方には、通学路の見守り活動や不要不急の外出自粛などに協力いただき、ありがとうございます。今後もよろしくお願いします。

【質問】児童は、他学年の人たちとも仲がよく、よく遊ぶ。【異学年交流について】

回答者	昨年度 2 回目 (%)	令和 2 年度 (%)	増減
児童	64 人／70 人 (91.4)	56 人／61 人 (91.8)	<u>0.4%増↑</u>
保護者	55 人／64 人 (85.9)	48 人／50 人 (96)	<u>10.1%増↑</u>
地域	12 人／14 人 (85.7)	18 人／18 人 (100)	<u>14.3%増↑</u>

◇なかなか異学年交流ができない一年でしたが、保護者や地域の皆さんには、児童が他学年の児童とも仲良く活動していることが伝わっていたように考えます。

【質問】児童・保護者は、「早寝・早起き・朝ごはん」の習慣化に努めている。【生活習慣について】

回答者	昨年度 2 回目 (%)	令和 2 年度 (%)	増減
児童	62 人／71 人 (87.3)	56 人／61 人 (91.8)	<u>4.5%増↑</u>
保護者	50 人／64 人 (78.1)	48 人／50 人 (96)	<u>17.9%増↑</u>
地域	8 人／13 人 (61.5)	13 人／14 人 (92.9)	<u>31.4%増↑</u>

◇全体の評価が高まりました。保護者の皆さんのご協力で、児童が充実した学校生活を送ることができてきているのだと考えます。今後も引き続きご協力をお願いいたします。

《「情報発信・地域連携」に関する項目》

【質問】学校は、必要な情報をたよりやホームページ等で伝えている。【情報公開について】

回答者	昨年度 2 回目 (%)	令和 2 年度 (%)	増減
児童	60 人／65 人 (92.3)	53 人／54 人 (98.1)	<u>5.8%増↑</u>
保護者	47 人／63 人 (74.6)	44 人／51 人 (86.2)	<u>11.6%増↑</u>
地域	11 人／16 人 (68.8)	17 人／19 人 (89.5)	<u>20.7%増↑</u>

◇地域の皆さんには回覧を回せなかったことが悔やまれましたが、ホームページなどで情報が得られたのでしょうか。さらにこまめに、詳細に情報を発信するようにしていきます。

【質問】学校は、学校行事や参観日などを、積極的に公開しようとしている。【開かれた学校について】

回答者	昨年度 2 回目 (%)	令和 2 年度 (%)	増減
児童	61 人／69 人 (88.4)	61 人／62 人 (98.4)	<u>10%増↑</u>
保護者	55 人／63 人 (87.3)	43 人／48 人 (89.6)	<u>2.3%増↑</u>
地域	11 人／13 人 (84.6)	21 人／22 人 (95.5)	<u>10.9%増↑</u>

◇多くの方が YouTube 動画配信などの試みを評価していただいたものと考えますが、学校として例年のように皆さんをお呼びできなかったことへの悔いが残りました。新型コロナウイルス感染症が終息したら多くの皆さんに来ていただきたいと考えます。

【質問】学校は、学校統合に向けての情報収集・情報公開等を適切に行っている。【統合について】

回答者	昨年度 2 回目 (%)	令和 2 年度 (%)	増減
児童	72 人／72 人 (100)	35 人／54 人 (64.8)	<u>35.2%減↓</u>
保護者	50 人／64 人 (78.1)	36 人／48 人 (75)	<u>3.1%減↓</u>
地域	17 人／18 人 (94.4)	18 人／20 人 (90)	<u>4.4%減↓</u>

◇全てにおいて評価が低めで、統合についての不安感を増すことになったものと考えます。統合準備委員会・教育委員会の発表を待たねばわからないこともあり、情報発信が少なくなり反省します。児童の不安に寄り添いたいと考えます。

【質問】教師は、親身に相談に応じ、家庭との連絡を密にしている。【教育相談について】

回答者	昨年度2回目 (%)	令和2年度 (%)	増減
児童	59人／68人(86.8)	55人／58人(94.8)	<u>8%増↑</u>
保護者	55人／63人(87.3)	43人／49人(87.8)	<u>0.5%増↑</u>
地域	12人／14人(85.7)	17人／17人(100)	<u>14.3%増↑</u>

◇85%以上の肯定的評価を得ていますが、より丁寧に保護者と連絡を密にしていきたいと考えます。
心配なことがあれば、まず学校へご相談ください。

【質問】あなたには西小を応援する気持ちがある。

回答者	昨年度2回目 (%)	令和2年度 (%)	増減
保護者	56人／63人(88.9)	45人／50人(90)	<u>1.9%増↑</u>
地域	19人／19人(100)	24人／24人(100)	<u>同</u>

◇保護者の90%と地域の100%の方々が西小を応援してくれていることは、とても心強く思われます。
統合後の新しい小学校は「コミュニティ・スクール」となります。地域の皆さんには、統合しても、
地区に児童がいなくても、引き続きご協力願います。

《子どもと関わる時間》

【質問】あなたは、子どもと向き合う時間を確保している。【子どもとのつながり方について】

(児童から見て)教師はあなたの話をよく聞いてくれるか。保護者はあなたの話をよく聞いてくれるか。

回答者	昨年度2回目 (%)	令和2年度 (%)	増減
児童←教師	71人／71人(100)	61人／62人(98.4)	<u>1.6%減↓</u>
児童←保護者	69人／71人(97.2)	62人／62人(100)	<u>2.8%増↑</u>
保護者	58人／63人(92.1)	44人／51人(86.3)	<u>5.8%減↓</u>

◇児童の100%が保護者はよく話を聞いてくれると考えていますが、保護者にはまだそこまで子どもの話を聞く時間が作れないという反省があるのでしょうか。教師は全員が子どもと向き合う時間の確保に努めたと考えているが、子どもたちはもっとを求めているようです。今後、100%を目指したいと考えます。

【個別のご意見について】

○保護者より

(学校から)

・ 自分子どもには基礎的な学力があまり身につけていないように感じる。わかりやすく説明する力も身につけていないように思う。	○ 個人差はあると思われますが、多くの児童についても課題ととらえ、基礎学力を身につけ、表現できる姿を目指して指導していきます。
・ 最後のマーチングを見られず残念。しかし、保護者だけでも参加できてよかった。 ・ YouTube 配信も良かった。 ・ 運動会が開催されてよかった。 ・ ネット配信や DVD にするのも新しくて良い。	○ 感染症拡大防止のため、競技の縮小や参加人数の制限を行って開催した運動会でした。私たちも残念でありませんでした。 YouTube 配信ができたことは、様々なことの公開につなげられそうです。
・ 統合後の運動会は、慣れない環境、コロナも心配なため、秋に実施してほしいです。	○ 現在、来年度の行事計画案を作成中ですが、おおむね運動会は秋に実施の方向性で話が進められています。

▲ 運動会は 1 家庭 2 名と言われたが、それよりも多い方も見られ、少し残念に思う。	○ 学校側では、すべてを把握できず、申し訳ありませんでした。
▲ 学校生活の中で嫌な思いをしている子がいるような気がする。	○ 学校では学級担任をはじめ、全職員で子どもたちを見ているつもりではありますが、見えない部分もあるかと考えます。何か情報がありましたら、いつでも学校にご連絡ください。
▲ 要望を出しても返答が少ないと感じます。もう少し早く回答が欲しいです。	○ 大変残念な思いをさせてしまい、申し訳ありません。回答が遅いと無視されているように思われても当然だと思います。今後、早急に返事ができるように努めます。要望に沿えないこともあるかと思いますが、よりよいアイデアなどを協力して絞り出したいと考えます。
▲ 人数制限すれば参観できる行事もあると感じます。	○ そうですね。そのような意見は職員の中にもないわけではありません。しかし、試行錯誤しながら進んできました。現在、学校で感染拡大していないことは一つの成果と考えます。
▲ 各種たよりには必要な情報が載っていたが届くのが遅く感じます。統合に向けての連絡も 12 月に入ってからやっと来たので、不安な児童・保護者もいると思います。もっと情報公開をしてください。	○ 心配な思いをさせてしまい、大変申し訳ありませんでした。感染症拡大防止のために会議がなかなか開かれず、統合関係の情報が審議の途中だったり、まだ確定していなかったりする部分が多く、情報公開ができないことがありました。
▲ 西小を応援する気持ちはあるが体がついていけないため申し訳なく思う。	○ まずは、気持ちが大切だと考えます。また、健康第一が皆のためになります。無理をせず、できるところからご協力ください。

○地域より

(学校から)

・ 近隣に児童がいないため、ほとんどわからない。	○ 学校の様子がわかるように情報発信に努めます。
・ 以前はよく訪問させていただいたが、最近は木原山地区に児童がほとんどいなくなり、西小の現状を掴む機会がなくなった。「わからない」としか答えられず申し訳ない。	○ そんなことはありません。学校から地域とのつながりを持てるように、情報の発信に努めます。いつでもご意見ください。いつでもお立ち寄りください。
・ 統合小で仲良く過ごせるよう期待している。	○ それが第一だと考えます。地域の皆様には、子どもたちの見守り活動をこれからもよろしくお願いいたします。

▲ いじめは集団生活になじめない子が家庭環境に応じて自然に生まれると思う。先生方は周囲の変化に機敏に反応していくことが大事であり、必要であると考え。いつも多忙と言っていれば皆が納得することはない。誰もが多忙と言う。社会的期待に応えて、皆に支持されるよう努めるべきと思う。	○ 確かに「多忙」と言えば皆が納得するわけはありませんね。改善に向けて、ご協力をお願いいたします。何か情報がありましたら、いつでも学校へご連絡ください。
▲ 家庭学習に積極的ににかかわる保護者とそこまで踏み込む必要を感じていない保護者がいるような感触がある。	○ 家庭学習の必要性を高め、学習環境を整える必要があります。小学生時代は特に復習することは記憶や理解を整理するためにも進んで取り組ませたいと考えます。情報を得ましたら、ぜひお話ししてもらいたいと考えます。そして、励まし、応援してください。

【学校評価アンケートをまとめて】

保護者、地域の皆様には、学校評価アンケートにご協力いただき、誠にありがとうございました。また、アンケート結果の報告をさせていただきます。

今年度は1回だけのアンケート実施でしたが、昨年度の2回目と比較して、おおむね全体的に肯定的な評価が向上していることが分かりました。しかし、保護者の回収率は76%、地域の回収率は67%と、回収率が昨年度よりも低くなってしまいました。回収率を上げる工夫が必要だと思います。

下表は、今年度の評価結果を学校教育目標の「知」「徳」「体」「情報発信・地域連携」に関わる項目ごとに肯定的な評価を得た割合を表したものです。どの項目も**平均85%以上の肯定的評価**を得ていました。

今回の評価結果を、次年度の教育活動に反映させていく所存です。本校は今年度末で閉校となりますが、統合した後も忌憚のないご意見をいただき、子どもたちのために、ともに歩んでいきたいと存じます。

令和3年3月19日

山武市立山武西小学校 校長 戸村 恒夫

山武西小学校 学校評価アンケート（令和2年度）集計結果まとめ			
※ 保護者用アンケートの質問文章でまとめています。		児童・職員・保護者・地域	
No.	質問項目	肯定的な回答者数の割合（%）	
		令和元年度	令和2年度
6	教師は、新しい教材や教具を用いて、学力の向上に努めている。	89.6	94.2
7	児童は、基礎的な学習内容を身につけている。	89.0	93.0
8	児童は、自分の考えを説明する力を身につけている。	71.7	79.5
13	保護者は、家庭学習等を応援している。	86.2	91.4
16	児童は、体験活動を通して、自然環境に親しみを持っている。	91.7	88.3
「知」に関する項目		平均 85.6%	平均 89.2%

1	児童は、楽しく(夢や目標を持ち)学校に通っている。	91.1	97.0
4	児童は、係や当番活動などで、自分の役割を果たしている。	94.9	96.8
5	児童は、挨拶や返事などの習慣が身についている。	87.2	90.3
12	児童は、いじめをされたり、したりしていないと思う。	82.2	96.9
17	学校は、誰もが学びやすい教育の環境を整えている。	88.8	94.7
「徳」に関する項目		平均 88.8%	平均 95.1%

9	児童は、積極的に運動し、健康な体作りに取り組んでいる。	86.2	90.2
10	学校は、適切に児童の体力向上に取り組んでいる。	89.2	88.6
11	保護者は、児童のけがや事故の防止に努めている。	88.2	97.7
18	児童は、他の学年の人たちとも仲がよく、よく遊ぶ。	89.2	93.8
19	保護者は、「早寝・早起き・朝ごはん」の習慣化に努めている。	79.1	92.7
「体」に関する項目		平均 86.4%	平均 92.6%

2	学校は、必要な情報を各種たよりやホームページ等で伝えている。	82.6	91.1
3	学校は、学校行事や参観日などを通して、積極的に公開している。	87.8	93.2
14	学校は、学校統合に向けての情報収集・情報公開を適切に行っている。	90.9	72.1
15	教師は、親身に相談に応じ、家庭との連絡を密にしている。	87.7	92.7
21	あなたには、西小学校を応援する気持ちが十分にある。	92.5	94.1
「情報発信・地域連携」に関する項目		平均 88.3%	平均 88.4%

【 本校の学校評価に対する学校関係者評価 】

○評価者：学校評議員 3 名（高橋照美氏、伊藤 和氏、渡邊 聡氏）

1. 児童の生活について：児童の挨拶・返事は良い。その他の生活態度も、第 3 者から見ると良いと思う。
2. 児童の学習について：参観日に拝見する限り、学習の様子は大変良いです。
3. 教師の授業について：授業の進め方は大変良いです。
4. 学校の良さについて：良いです。
5. 改善点について : 特にありません。
6. その他 : 特にありません。
7. 自己評価・学校評価の傾向について
 - ・児童の評価 : 良好である。
 - ・保護者の評価：おおむね良好である。
 - ・地域の評価 : 良好である。
 - ・職員の評価 : 良好である。

【 学校関係者評価を受けて 】

- 全ての評価項目について、「良好である」「おおむね良好である」との評価をいただいた。
令和 2 年度は閉校に向けての一年間を過ごしてきた。しかし感染症拡大防止対策のためにかなりの制限を余儀なくされ、児童はもちろん、保護者や地域住民だけでなく、歴代 PTA 関係者や歴代卒業生、歴代校長や歴任教職員等には大変残念な思いをさせたことに悔いが残る。このように制限を受けてきた中、校内の教育活動については、多くの方々に高い評価をいただいた。統合を前に、情報発信に課題はあったことについては、新年度の統合校「日向小学校」において、きめ細やかでタイムリーな情報提供の実現を目指したい。

山武市立山武西小学校 校長 戸村 恒夫